

第五次特別支援教育推進計画 数値目標に対する実績

番号	指 標	令和元年度 現況値 (参考) 【割合】	令和5年度 実績 (B) 【割合】	令和7年度 目標 (A)	令和5年度実績と 目標値との比較 (B) - (A)	(KPI) 進捗状況
1	「就学支援シート」の提出率	15.58%	13.56%	6.5%	7.06%	◎
2	「就学支援シート」をもとに、「学校生活支援シート」を作成している児童の割合	4.16%	76.54%	100.0%	▲23.46%	○
3	「学校生活支援シート」を作成して、個別の教育支援を行っている児童・生徒数（特別支援学級・通級指導学級・特別支援教室）	98.69%	98.93%	100.0%	▲1.07%	○
4	「学校生活支援シート」を作成して、個別の教育支援を行っている児童・生徒数（通常学級）	3.77%	1.56%	6.5%	▲4.94%	☆
5	通常の学級に在籍している小・中学生のうち、「個別指導計画」を作成して、個別の指導や支援を行っている児童・生徒数	4.32%	7.85%	6.5%	1.35%	◎

※ 重要業績評価指標（KPI）の進捗状況

◎：目標値達成

○：令和元年度現況値を上回っている

△：令和元年度現況値から横ばい

×：令和元年度現況値を下回っている

—：数値が判明していない

☆：適切な就学・通級先へ繋がった結果、目標値を下回ったと予想される。

【学校】

第五次特別支援教育推進計画 数値目標に対する実績

番号	指 標	令和元年度 現況値 (参考) 【割合】	令和5年度 実績(B) 【割合】	令和7年度 目標(A)	令和5年度実績と 目標値との比較 (B) - (A)	(KPI) 進捗状況
1	巡回相談の実施回数(※1)	14回	22回	40回	▲18回	○
2	特別支援教育講演会への参加者数(※1)	111人	74人	120人	▲46人	×
3	副籍制度を活用する児童・生徒の割合(※2) (市内在住及び特別支援学校在籍児童・生徒)	68.0%	29.03%	70.0%	▲40.97%	×
4	市立小・中学校における自閉症・情緒障害学級の設置校数(※3)	2校	3校	4校	▲1校	○

※ 重要業績評価指標(KPI)の進捗状況

◎ : 目標値達成

○ : 令和元年度現況値を上回っている

△ : 令和元年度現況値から横ばい

× : 令和元年度現況値を下回っている

— : 数値が判明していない

※1…第四次計画の目標値を継続。

※2…令和元年度の目標値を継続

(令和元年度副籍制度活用者数39名÷令和元年度市内在住
及び特別支援学校在籍児童・生徒数57名=68%≒70%)

(令和5年度副籍制度活用者数18名÷令和5年度市内在住
及び特別支援学校在籍児童・生徒数62名=29.03%)

※3…目標値内訳

令和5年度時点第一小学校・雷塚小学校自閉症・情緒障害特別支援学級設置校2校
村山学園第二中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級設置校1校(令和5年度開設)
第十小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級設置校1校(令和7年度開設目標)

【教育部】